

平成28年度 第1学年入学者選抜 試験問題

推 薦 入 試

小 論 文

注 意 事 項

1. 「はじめ」の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題用紙は表紙を除いて1枚、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。
「はじめ」の合図があってから確かめなさい。
3. 監督者の指示に従い、解答用紙に受験番号を記入しなさい。ただし氏名を書いてはいけません。
4. 文字などの印刷に不鮮明なところがあった場合は、手をあげて監督者に知らせなさい。
5. 解答はすべて解答用紙に横書きで記入しなさい。
6. 試験終了後、配付された問題用紙、下書用紙は持ち帰りなさい。

問題用紙

(小論文)

次の文を読み、問1・問2に答えなさい。

私たちは、科学技術の発展による恩恵を受けて、日々の生活をおくっています。科学技術によるメリットはさまざまな面に及んでおり、科学技術によって生み出された製品や施設などを分類する場合、大別して(a)安心・安全に寄与するもの、(b)便利・快適に寄与するもの、(c)安価・入手のし易さに寄与するものに分けることができます。しかし、これらの製品や施設などの中にはデメリットが存在しているものもあります。たとえば、スマートフォンには、タッチパネルで操作が可能で、大きな画面でパソコン用のサイトをパソコンのディスプレイで見える場合とほとんど同じように見ることができるというメリットがありますが、携帯電話よりも使用料金が高く、充電を頻繁に行わなければならないというデメリットがあります。利用可能なアプリケーションが豊富である反面、悪質なアプリケーションも存在し、利用者が犯罪やトラブルに巻き込まれる危険性があります。

問1 上記の(a)、(b)、(c)の記号で分類される製品や施設などにおいて、あなたにとって身近な事例を具体的にそれぞれ一つずつあげなさい。解答は製品や施設などの名称だけでよい。ただし、上記のスマートフォンの事例は除きます。

問2 あなたが問1であげた事例の中から一つを選択し、その記号を記入しなさい。そして、その事例によって得られるメリットともたらされるデメリットについて記述しなさい。ただし、記述の字数は350～400字とし、記述の中には以下の事項をすべて含めなさい。

- ・その事例の概要（用途や開発目的など）
- ・その事例のメリット
- ・その事例のデメリット
- ・そのデメリットが存在する理由
- ・そのデメリットに対処するための方策、あるいは既に対処した方法